

広見生徒指導だより

令和2年10月8日
富士市立広見小学校
生徒指導だより

時刻を守ろう

朝夕、吹く風に秋の訪れを感じる季節となりました。まもなく、前期が終業します。子どもたちは「みんなで協力 笑顔あふれる体育祭」に向けて、練習をがんばっています。

8・9月は、「時刻を守ろう」という目標で取り組んできました。「1年生は、時計の学習が始まったので、時計を見て意識できるようになった。」「2、3年生は、お互い時刻を守れるように声を掛け合っている。」「4年生は、チャイム着席を守って落ち着いて授業に取り組んでいる。」「5、6年生は、委員会活動で時刻を守って行おうとしている。」「8組は、あと5分でおしまいと声を掛けて守ろうとしている。」など、子どもたちの表れが出されました。時刻を守ることが意識できていて素晴らしいと感じます。時刻を守ることは、基本的な生活習慣として、とても大切なことだと思います。ご家庭では、どうでしょうか。朝起きる時刻、寝る時刻、ゲームの時間等、ご家庭でも振り返ってみてください。



名札は付いていますか



広見小学校みんなの約束に「校内では名札を付け、名前が分かるようにし、登下校のときには、名札を裏にしよう」があります。しかし、私服に名札が付いていない子が多く見られます。

では、なぜ、名札を付けるのでしょうか。理由は、①友達や先生に名前を呼んでもらうため②命を守るため、と考えています。①の理由は友達同士で名前を呼んで認め合ったり、励まし合ったりしてもらいたい、教員も違うクラスの子たちにも積極的に声を掛けたいと思っているからです。10月からの生活目標「言葉づかいに気を付けよう」につながっていきます。②の理由は、事故に遭ったときやけがをしたときに素早く対応することができるからです。だから、登下校のときも名札を付けてください。お子さんが、朝出掛けるときに「名札付けた？ひっくり返っている？」と声を掛けていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

不審者への対応について

前期の間に、数件の不審者情報がありました。学校では、不審者が出た際、各家庭への注意喚起のためにまち comi メールを配信しています。引き続き不審者に注意するとともに以下のことをご家庭で確認してください。

- ・なるべく複数人で行動する。
- ・5時のチャイムは家で聞く。
- ・知らない人に声を掛けられても付いていかない。
- ・追いかけられたときは、かけこみ 110 番のいえや周囲に助けをもとめる。
- ・なにかあったときは保護者に相談し、まずは警察へ連絡する。



(富士警察署 51-0110 広見駐在所 21-1901)

※授業における諸活動を裏面に掲載しました。ご覧ください。

授業における諸活動が再開されました

新型コロナウイルス感染症予防のため、活動を控えていた読み聞かせ、音楽のリコーダーと鍵盤ハーモニカの学習、たてわり活動等が再開されました。手洗い、消毒をしながら、取り組んでいます。たてわり活動では、6年生が企画した遊びを1年生から6年生までみんなで和やかに楽しむ姿が見られました。

